

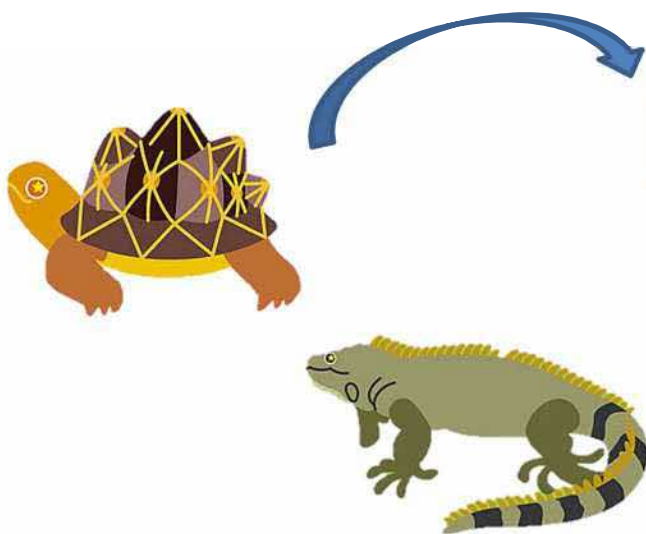
□ : 山口県で陽性が確認されたもの

5 は虫類の調査結果

検査対象		感染症名	検査方法	実施年度	陽性/ 検査件数	検出率%
は虫類 ※	糞便	サルモネラ症	細菌培養 薬剤感受性 試験	H20～22	41/65	63.1%
	飼育水		細菌培養 薬剤感受性 試験	H20～22	29/74	39.2%

※ カメ、ヤモリ、ヘビ及びトカゲ等

注意を要する感染症（は虫類）



糞便を介した感染

サルモネラ症

〈症状〉

- ・腹痛、下痢、嘔吐などの食中毒症状
- ・まれに、高熱、頭痛、意識低下、けいれん等の重篤な症状を呈することがある

予防方法

- 動物の糞便を適切に処理する。
- 口移しで餌を与えたり、食器を共用するなど、動物との過剰なふれあいを避ける。
- 動物と接触した際には、手洗いを励行する。
- 特にカメなどの適正飼養管理を実施する。（水槽の水換えの際の衛生管理等）